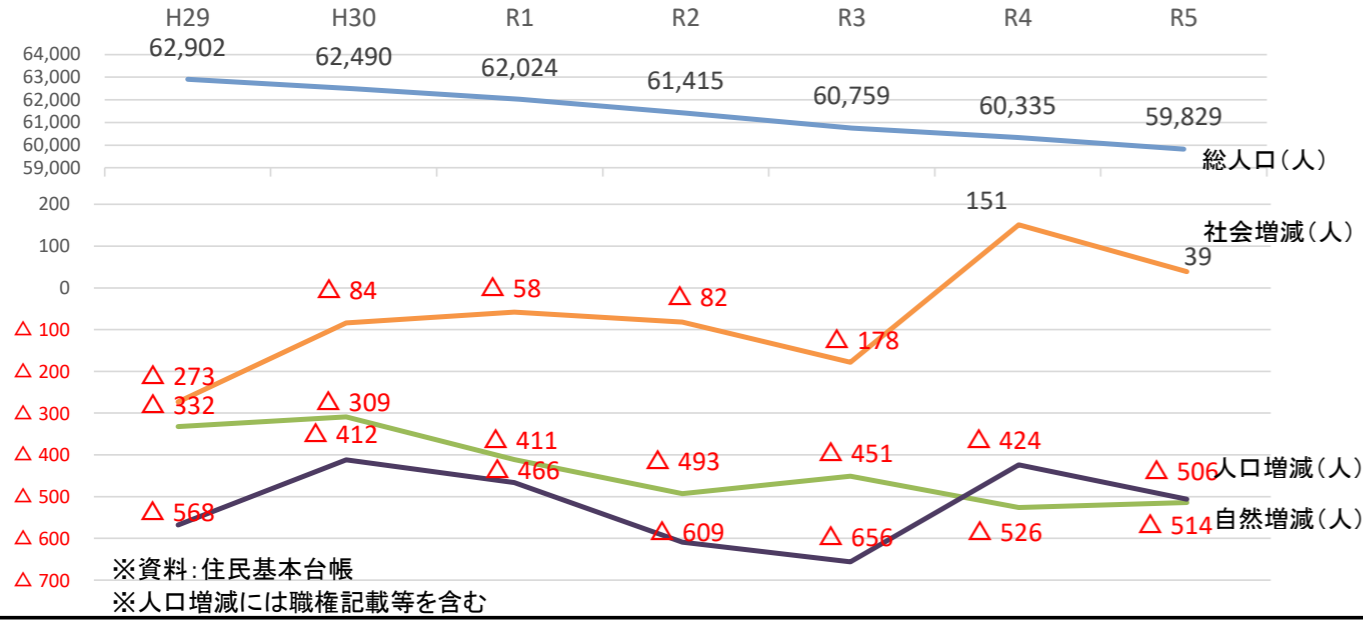


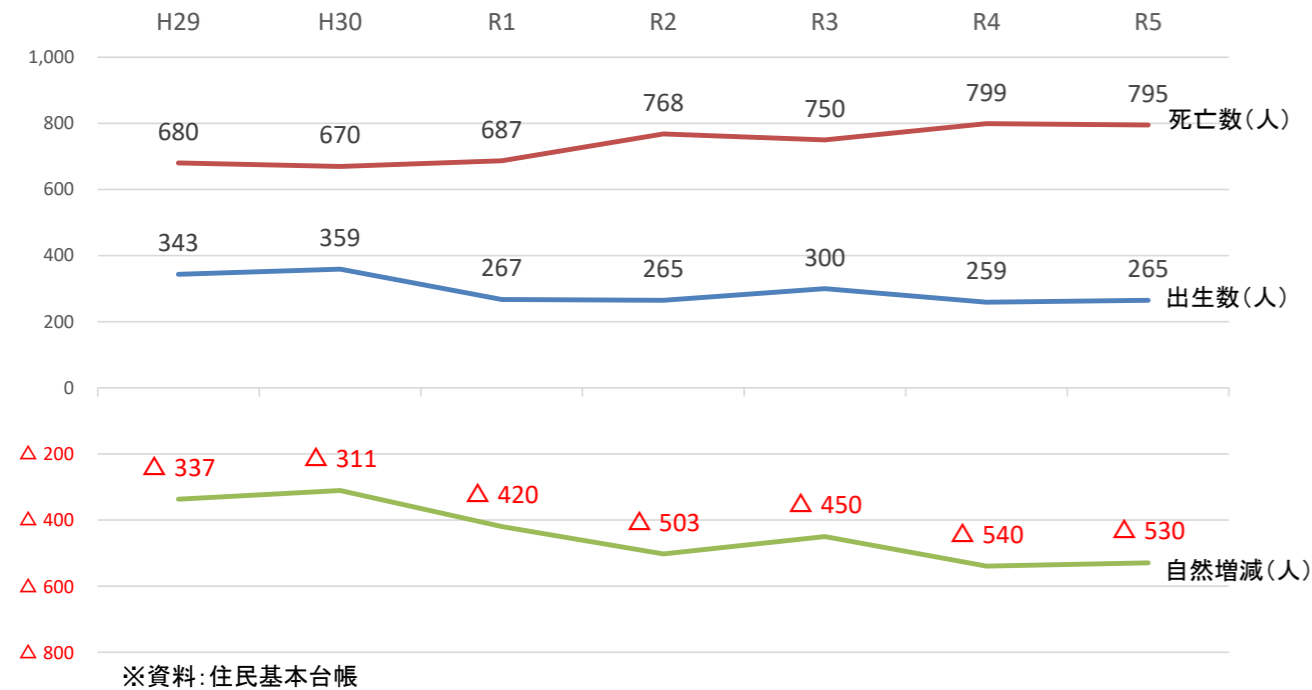
津島市の人口動向について

グラフ1: 年度別人口動向(総人口(日本人+外国人))



・本市の総人口は、近年、毎年度約400～600人の減少傾向である。
 ・自然増減では、死亡数よりも出生数が少ない自然減の状況が続いているが、令和5年度は前年度比で自然減が縮小している状況となっている。
 ・社会増減では、転出数よりも転入数が少ない社会減・転出超過の状況が続いたが、令和4年度から外国人の転入超過により、前年度比で社会減から社会増に転換した状況となっている。

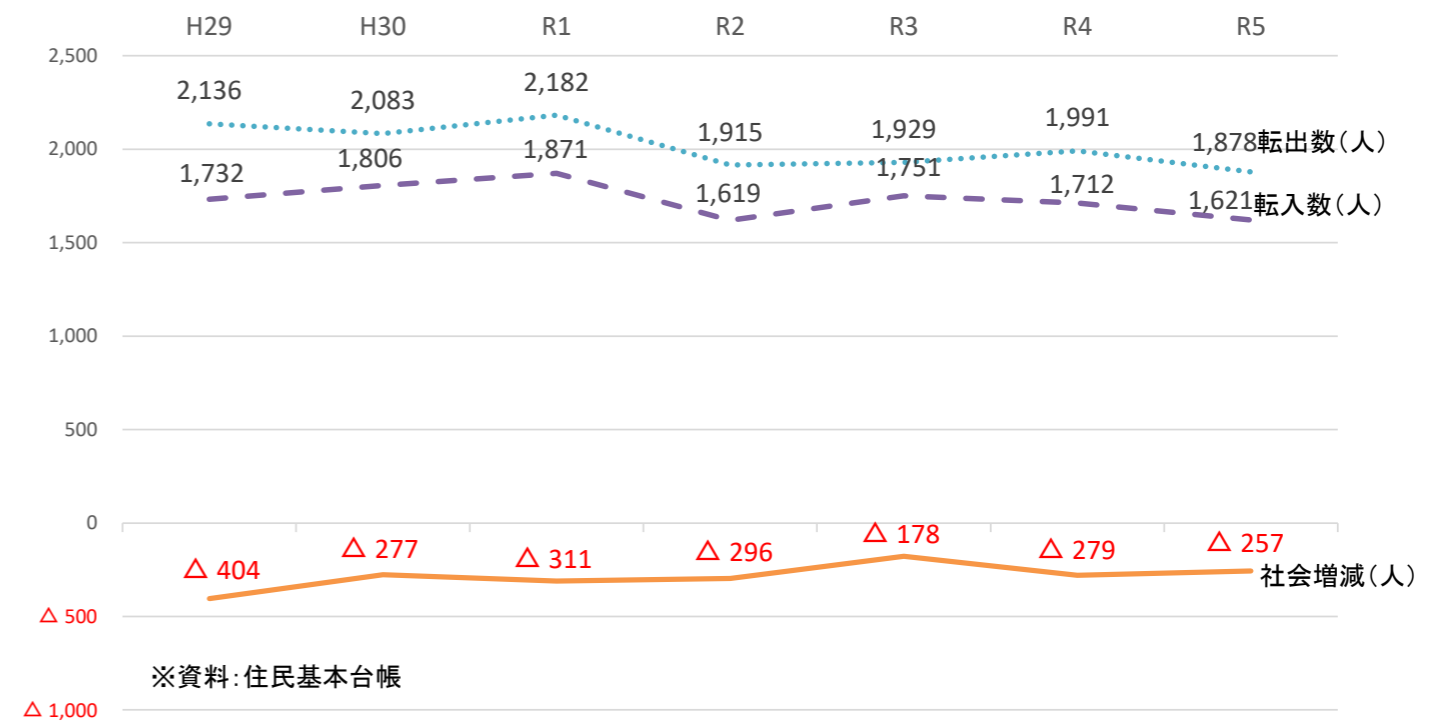
グラフ2: 年度別自然増減(日本人のみ)



・グラフ1の自然増減の令和5年度が前年度比で自然減の状況が縮小している主な要因は、日本人人口において、前年度比で出生数の増加及び死亡数の減少によるものである。

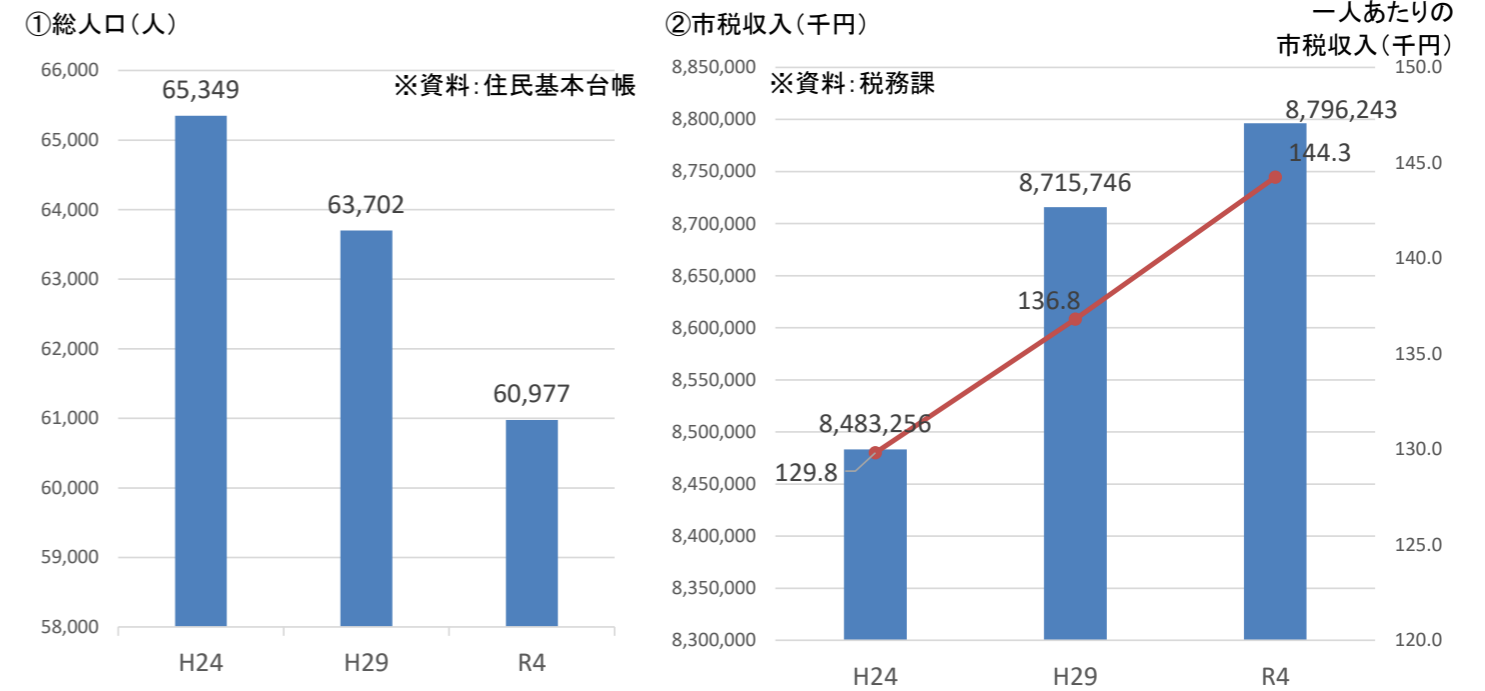
グラフ3: 年度別社会増減(日本人のみ)

資料 4



・グラフ1の社会増減の令和4年度から社会減の状況から社会増の状況に転換した主な要因は、外国人の転入数が増加したことによるものであるが、日本人のみで見たときに、前年度からの今年度にかけての転入数の減少に比べ、転出数の減少が大きかったことにより、社会減・転出超過も縮小している。

グラフ4: 人口と市税収入について



・総人口は平成24年度から約4,500人減少しているものの、1人あたりの市税収入(②÷①)では約1.5万円増加している。